＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	守りすまいの家
グループの名称	家族を守る住まいの会
直近採択グループ番号	--

（グループ代表者）

代表者名	有村　翼　代表者印
代表者所属先	株式会社ライフプラステリア
代表者所在地	和歌山県和歌山市東田中297番地1
代表者電話番号	073-488-2450

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ライフプラステリア
事務局担当者名	伊藤　隆博　印
事務局郵便番号	649-6273
事務局所在地	和歌山県和歌山市東田中297番地1
事務局電話番号	073-488-2450
事務局FAX	073-488-2451
事務局担当者E-mail	life-plus-teria@life-plus-teria.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	守りすまいの家
２．グループの名称(必須)	家族を守る住まいの会
３．直近採択グループ番号(必須)	---
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	和歌山県・大阪府
５．結成年(必須)	2017　年
６．グループ代表者名(必須)	有村　翼
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社ライフプラステリア
８．グループ代表者所在地(必須)	和歌山県和歌山市東田中297番地1
９．グループ代表者電話番号(必須)	073-488-2450
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ライフプラステリア
１１．グループ事務局担当者名(必須)	伊藤　隆博
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	649-6273
１３．グループ事務局所在地(必須)	和歌山県和歌山市東田中297番地1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	073-488-2450
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	073-488-2451
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	life-plus-teria@life-plus-teria.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	1	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	1	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	1	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	7	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	□　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	紀州材	和歌山県	紀州材認証システム	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟
			0	㎡
		申請が未確定	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	着工先着順にて割り当て

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	優良建築物型						
	当初予算	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	戸
	当初予算	採択床面積	㎡	交付申請床面積	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
30	Ⅰ － 6	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
30	Ⅱ － 6	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
30	Ⅲ － 6	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
30	Ⅳ － 6	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
30	Ⅳ － 10	日本プレカットシステム株式会社		641-0036	和歌山県和歌山市西浜1660-50	073-441-0011
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2･Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
30	Ｖ － 2	KKDesign二級建築事務所		640-8125	和歌山県和歌山市島崎町1丁目4-301	073-422-0100	○	
30	Ｖ － 7	中村浩一一級建築設計事務所		647-0061	和歌山県新宮市三輪崎1460-3	0735-31-5455	○	
30	Ｖ － 11	有限会社 檀建築コンサルタント 一級建築士事務所		649-6313	和歌山県和歌山市楠本239-1	073-464-2555	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							7	○	○
30	Ⅵ － 1		国土建設株式会社		640-8319	和歌山県和歌山市手平4丁目6番70号	073-426-5669	○	
30	Ⅵ － 3	51555	ハウスワン		647-0061	和歌山県新宮市三輪崎１４６０－３	0735-31-5455	○	
30	Ⅵ － 4	48675	有限会社南建設		649-3503	和歌山県東牟婁郡串本町串本６６３－１	0735-62-3211		○
30	Ⅵ － 5	48639	如月建設		649-6235	和歌山県岩出市西野１４８－１ ミムラビル５－Ｅ	0736-79-3205	○	
30	Ⅵ － 8	51534	前建設工業		643-0032	和歌山県有田郡有田川町天満３３７－１	0737-52-7408		○
30	Ⅵ － 9	51595	平岡建築		640-8462	和歌山県和歌山市粟３６６－５	0734-56-1427		○
30	Ⅵ － 12		株式会社ジャック		649-6313	和歌山県和歌山市楠本239-1	073-464-2555		○
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅵ-2＞

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
30	Ⅵ － 1		国土建設株式会社	50 戸	58 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
30	Ⅵ － 3	51555	ハウスワン	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
30	Ⅵ － 4	48675	有限会社南建設	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
30	Ⅵ － 5	48639	如月建設	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
30	Ⅵ － 8	51534	前建設工業	4 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
30	Ⅵ － 9	51595	平岡建築	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
30	Ⅵ － 12		株式会社ジャック	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）守りすまいの家	（地域型住宅供給対象地域）和歌山県・大阪府
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）家族を守る住まいの会	（結成年）2017 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	--	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	耐震構造物に免震構造を取り入れより強固な建物に。 強い地震波に建物が数回連続で襲われても耐えうる木造軸組に	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	和歌山県は全国では有数の杉・檜の産地として有名であるが、事実　一般住宅では　杉・檜等の国産材を使用している住宅は少ない事が現状。 土台・柱には　必ず国産材を使用することにより　木材の良さ・杉檜の魅力を地域に広める。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	高温多湿であるが冬は比較的暖かい地域である。 夏の暑さには自然の風を取り入れ　冬は自然光を多く取り入れる間取りを採用することにより　アクティブな温熱調整を極力少なくする。	◎
④ ①～③の背景	平洋側沖合では、南海トラフ沿いでM8クラスの巨大地震がほぼ100～200年間隔で繰り返し発生してきました。和歌山県では、これらの地震の震源域が内陸の一部まで達するため、強い揺れとなる。 南海トラフでのマグニチュード8以上の巨大地震の確立は約70%と高く。強い揺れが起こりやすい地域と加味すると。 建物への地震対策は必須。 建物の耐震化はもちろん免震構造とすることにより数回くるである大きな地震力に耐えうる建物を目指す。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	積極的に現場見学会・広報活動を行い、地震対策・地震に関する備え等の啓蒙活動に取り組む。 又　国産材の良さについても同じ	○

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない	□ 行っている→　内容:	
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→　内容:	
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→　内容:	
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→　内容: 免震方法を一つの工法に絞る	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→　内容: 事務局にてアドバイスを行う	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→　内容:	
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→　内容: 価格・仕入れ方法・工法等合理化に関わる部分について事務局が積極的に関与する	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→　内容: 免震工法の基準施工マニュアルの完備	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→　内容: 免震工法採用時検査を一本化	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→　内容: 可能な限り詳細な項目で見積もりを行う。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→　内容: 事務局担当が耐震に関する施工（金物施工・筋違施工等）のチェックを行い指導する。免震工法を一本化・検査業務を事務局に一本化することにより品質の安定化と向上を目指す。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）守りすまいの家	（地域型住宅供給対象地域）和歌山県・大阪府
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）家族を守る住まいの会	（結成年）2017　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	--	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	■ ない　□ ある → 内容:	
	①-2 情報サービス機関の活用	■ ない　□ ある → 内容:	
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	■ ない　□ ある → 内容:	
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール	■ ない　□ ある → 内容:	
	②-2 補修の共通ルール	■ ない　□ ある → 内容:	
	②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない　□ ある → 内容:	
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容: 1年に数回勉強会	○
	③-2 DIY体験会等の実施	□ ない　■ ある → 内容:	○
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない　■ ある → 内容:	○
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない　■ ある → 内容: 事務局にて	○
	⑤ その他の維持管理の手法	■ ない　□ ある → 内容:	
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない　■ ある → 内容: 完成保証制度を利用。クライアントの協議の上、採用を推奨する	○
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容: 構造建築士を呼ぶ 構造見学会・勉強会を行う	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない　■ ある → 内容: 事務局担当者が個別に行う	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	■ ない　□ ある → 内容:	
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない　□ ある → 内容:	
	③-1 需給計画の策定	■ ない　□ ある → 内容:	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない　■ ある → 内容: 定期的に免震工法・耐震工法のレクチャー若しくは勉強会を行う	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない　■ ある → 内容: 業者の一元化	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　　今年度の参加目標人数	
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　　今年度の参加目標人数	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない　■ ある → 内容: 案内と郵送またはメールで行い 積極的な参加を促す	○
c	① 新たな技術等の導入	□ ない　■ ある → 内容: 勉強会を開催し検討する	○
	② 新たな技術等の開発	□ ない　■ ある → 内容: 勉強会を開催し検討する	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）守りすまいの家	（地域型住宅供給対象地域）和歌山県・大阪府
2．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）家族を守る住まいの会	（結成年）2017 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	――	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	土台・柱材には　国産材を使用する事。地元産（紀州材）を使用する事を推奨する。JAS製材の使用も推奨	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	■ 50%未満　□ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材 土台：□ 使用していない ■ 使用している 柱：□ 使用していない ■ 使用している 梁・桁等の横架材等：■ 使用していない □ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：■ 使用していない □ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない □ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない □ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	原木供給→製材所→プレカット工場→施工業者→クライアント　（流通をシンプルに　事務局が積極的に指導を行う）	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　積極的に使用する（クライアント協議の上　推奨）	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　積極的に使用する（クライアント協議の上　推奨）	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　積極的に使用する（クライアント協議の上　推奨）	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　積極的に使用する（クライアント協議の上　推奨）	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　景観との調和を主に　伝統的な物を採用　奇抜なデザインを避ける	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　空気の流れ・日光を考えた間取りの採用	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　景観との調和を主に　伝統的な物を採用　奇抜なデザインを避ける	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　畳・瓦・左官と和の伝統的なデザインを可能な限り採用する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		左官の積極的な採用を希望する。	○

カ. その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）守りすまいの家	（地域型住宅供給対象地域）和歌山県・大阪府
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）家族を守る住まいの会	（結成年）2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	――	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※当該住宅の土台・柱材は国産材を使用。できる限り紀州材（和歌山県産材）を使用する。 断熱工法の標準化をするとともに 気密テープ等で建物の気密化を図る。 しかしながら和歌

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。